

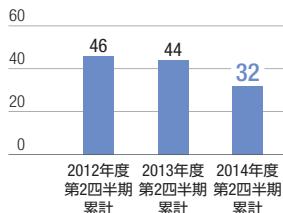
2014年度第2四半期累計期間セグメント別概況(連結)

情報通信システム

◆売上高 (億円)



◆営業利益 (億円)

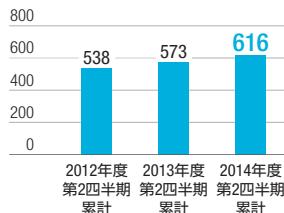


外部顧客に対する売上高は、1,381億円(前年同期比178億円、14.8%増加)となりました。ソリューション&サービスは、概ね前年並みで堅調に推移しました。通信システムは、キャリア向けのホームNWやGE-PONに加え、保守・工事が順調だったことにより増収、社会システムも、防災、消防関連システムが引き続き順調だったことから増収となりました。さらに、メカトロシステムも、ブラジル子会社の連結効果に加え、中国をはじめとする海外向けATMが好調だったことにより増収となりました。

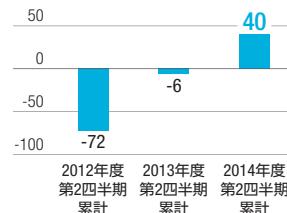
営業利益は、各事業とも順調に推移したものの、ブラジル子会社の連結影響により32億円(同12億円減少)となりました。

プリンタ

◆売上高 (億円)



◆営業利益 (億円)

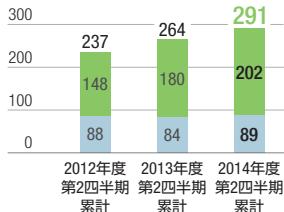


外部顧客に対する売上高は、616億円(前年同期比43億円、7.6%増加)となりました。ノンインパクトプリンタ市場全体が横ばいの中、モノクロからカラー、プリンタから複合機へのシフトが進んでいます。この市場環境のもと、カラーLEDプリンタは前年度に発売した新商品の販売が好調であり、モノクロLEDプリンタも販売戦略に沿った上位機種へのシフトが順調に進みました。加えて、ドットインパクトプリンタでは大口案件等を獲得したことから、増収となりました。

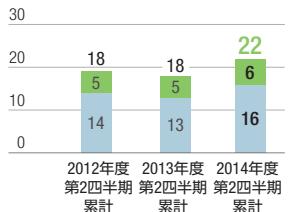
営業利益は、機種構成の良化や固定費等の削減効果により大幅に改善し、40億円(同46億円良化)となりました。

EMS、その他

◆売上高 (億円) ■EMS ■その他



◆営業利益 (億円) ■EMS ■その他



外部顧客に対する売上高は、EMS事業で202億円(前年同期比22億円、12.3%増加)、その他の事業で89億円(同5億円、5.6%増加)となりました。EMS事業では、新規顧客の開拓が計画どおりに進み、増収となりました。その他の事業は、部品関連が引き続き好調で増収となりました。

営業利益は、物量増の効果があったことから、EMS事業で6億円(同1億円増加)、その他の事業では16億円(同3億円増加)となりました。